

発行 東栄町役場
 編集 企画室
 愛知県北設楽郡東栄町大字本郷
 字上前畑25 TEL東栄◎0501代
 印刷 株式会社水鳥印刷所

とうえい

広報

謹んで
 新年を
 お祝い
 申し上げます
 東栄町
 議会議員一同
 東栄町
 役場職員一同

年頭のひとことば

明るく豊かな 町勢の進展を



東栄町長
伊藤豊太郎

明けましておめでとうござい
 ます。昭和四十四年の新春を迎
 え、皆様がたのご清福を心から
 お慶び申し上げます。
 明治百年にあたる昨年は、国
 の内外情勢は非常に複雑多岐に
 わたり、特に国内では、暗い大
 きな事件の多かった年かと存じ
 ます。幸い町政の上におきまし
 ては、前年に引き続き、意欲的

に取り組んでまいりました各種
 建設事業が、皆様がたのご協力
 によりすべて順調に進行し、着
 々その成果をあげております。
 ただ、心を暗くしましたのは、
 八月二十九日の台風十号の来襲
 により史上未曾有の降雨量を記
 録し、被災戸数七十戸、道路、
 橋平の欠損七十四か所をはじめ
 各方面に大きな被害を受けたこ

とであります。しかし、人身事
 故もなく、関係各位の適切な処
 置により応急復旧が非常に早く
 ったことは不幸中の幸いで早く
 まして、深く感謝申し上げる次
 第であります。
 昨年の事業の概要を振り返
 てみますと、産業面では、農構
 と林構を中心として高率の国庫
 補助事業を採り上げ、伝法、戸
 頭露の林道二路線および農協の
 兼営事業をバックアップして食
 鶏育すう施設二棟の新設、山村
 振興特開事業の毛合農道ならび
 に島橋（西園目）の改良、東園
 目の生活改善センター新設など
 事業実施中のもの、それに三か
 年継続事業で五月に完工した農
 免農道が主なものであります。
 土木事業では、本年度町道整備
 を重点施策として推進してきま
 したが、台風十号の災害復旧の
 つま、単員通補の補助款が減
 つて一部舗装工事の中止を余儀
 なくされたもの、その他につ
 いては予定通り事業が進行して
 おります。



清流に初陽が輝く 希望に満ちたこの朝
 行く水は常に新しく 大海をめざす……
 大自然のいのちにも似て
 この町に限りない躍進がある

ど、事業面は順調に進展してお
 ります。昨年特に、明治百年
 の記念事業として、本郷の加久
 保地内に基本財産となる山林を
 購入しました。実測面積八・八
 九畝、約六〇割が三十年生の杉
 松の人工林で、将来の町財政を
 潤すものであり、皆様がたのご
 期待にそい得るものであると確
 信するものであります。
 また、国・県道についても近
 年整備改良は急テンポに実施さ
 れ、通信面も電話の自動改式と
 ともに加久保も飛躍的に増加し
 遠隔地との即時通話が実現して
 利便度は非常に高くなつてまい
 りました。
 一方、昨年は余剰労働力の職
 業定着の第一歩として、本野賀
 易東工場、タイガーサッシュ
 東栄工場、アオン電気工場、
 明石産業の縫製工場が操業を開
 始し、約八十名の方々が新しく
 職場に就職されたのが、こうした
 面での新しい息吹きが感じとら
 れます。

しかしながら、私たちがと
 まく農山村の現状は、歪んだ社
 会潮流の高中であり、厳しい現
 実に直面してまいります。すなわ
 ち、人口の都市流出による過疎
 現象、特に中・高校生者を中心
 とする可動年齢層の離村、これ
 らに付随して起こる地域格差の
 増大は、国を挙げての社会問題
 として大きくクローズアップさ
 れており、その対策については
 真剣に取り組まなければならない
 ことを痛感するものでありま
 す。
 こうした後進性、僻地性を解
 消し、所得水準を向上させ、文
 化生活を享受する前提となるも
 のは、道路通信網の整備であり
 生産基盤の確立であり、教育文
 化の向上であると存じます。
 本年は農構事業の最終年次と
 振興山村事業の第二次にあた
 り、この二本の柱のもとに産業
 振興と基盤整備を行ない、基幹
 作業を中心とした農家所得の安
 定、商工業者の経営基盤の確立

国県町道の改良と舗装の実現に
 努力するとともに、会社環境の
 整備については、義務教育施設
 の整備、衛生思想の普及徹底を
 図り、青年の家・ビジターセン
 ター・民俗館・スケート場等を
 中心として、観光施設の整備と
 資源の開発、青少年を中心とし
 た観光と研修の場所づくりを推
 進し、明るく豊かな町づくりを
 前向きに取り組んで行く所存で
 あります。
 終わりに臨み、私、昨年九月
 以降健康を害し入院加療のため
 皆様がたにご迷惑をおかけいた
 しましたが、幸い体調もほとん
 ど旧に復することができました。
 この新春からは心気一転職
 務に精励いたしますので、今後
 一層のご支援、ご協力を切にお
 願い申し上げます。なお静養中
 お寄せいただきましたご芳情に
 対し心からお礼申し上げます。
 年頭にあたり、昨年の事業の
 概要と本年の抱負の一掃を申し
 述べごあいさついたします。

地域の総合開発めざして



愛知県
 設楽事務所長
 近藤博

北設楽郡の皆さん、あけまし
 ておめでとうございませ
 希望に満ちた昭和四十四年の
 年頭にあたり、皆様のご多幸を
 心からお祝い申し上げます。
 歳月の経過は早いもので、私
 は、この北設の地において二回
 目の新春を迎え、昭和四十一年
 に策定されました「北設楽地域
 総合計画」の目標に添って、諸
 施策の達成にまい進する決意を
 新たにしております。

昨年、台風十号による集中
 豪雨の来襲を受け、未曾有の大
 災害を蒙りましたが、郡民各位
 関係機関のみなみなならぬご協
 力により着々復興しつつあるこ
 とに対し心から敬意を表すると
 ともに復興の一日も早くからん
 とを心から念願するものであり
 ます。
 申すまでもなく、私たちの愛
 知は年々躍進の一途をたどり、
 産業・経済・文化の成長は、ま
 ことに目をみはるものがありま
 す。当地域におきましても昨年
 は、道路網の整備・野外活動ロ
 ッジのしゅん工・大規模草地事
 業の着工・農業および林業構造
 改善事業の進展等諸施策が積極
 的に推進されましたことは、喜
 ばしいことでございます。
 本郡の美しい山岳は、近く国
 定公園の指定を受け、県民のい
 こいの場としその役割を果たさ
 べく計画的な開発整備が約束さ

三河パークラインの建設も基本
 計画の策定済み、その実現も関
 係地区の皆様方の深いご理解と
 ご協力により明るく見通しとな
 つて参りましたこと、まことに
 喜びにたえません。
 また、目下策定が急がれてい
 る県の第三次新地方計画では、
 山間地の過疎対策が最も重要な
 課題としてとり上げられ、過密
 対策と並行し解決の方向を具体
 化する事となつており、その
 実現が強く望まれるところであ
 ります。
 意義深いこの新年を迎えるに
 あたり、郡民ひとりひとりのご
 多幸を心から祈念申し上げます
 とともに、より明るくより豊か
 な地域社会の建設に、変わらぬ
 ご理解・ご協力をお願いいたし
 まして年頭のことばといたしま
 す。



年頭のごあいさつ

各界界名士の
寄せられた
新年の抱負



東栄町
議会議長
熊谷量市

町民のみならず、明けましておめでとうとございます。輝かしい昭和四十四年の年頭にあたりみなさんのご多幸を心からお祝い申し上げます。

この一連の傾向が、現代の社会思潮を表現しているのかもしれませんが、愛国心や道徳観念の欠けがを引くいろいろの社会問題が生じている現在の国内情勢を考慮せよと、日本の将来を憂慮するのは私一人ではないと存じます。

さて、顧みますと、ご承知のとおり昨年は明治百年の記念すべき年であり、各方面で記念行事や記念事業が行なわれま

世界を驚嘆させた経済成長、さらに医学の進歩、公衆衛生対策の進展は、私どもの健康と幸福の増進に限りない福音となっているのでございます。

しかしながら一方では、交通事故の激増、産業災害、人口の都市集中なども



健康で福祉に満ちた
大いなる愛知の建設を
愛知県知事 桑原幹根

急の課題となつておるのであります。

限政におきましても、交通安全対策はもとより、総合保健センターの建設、大気汚染・水質汚濁・騒音などの公害対策と積極的に取り組んでいるところで

た。東栄町におきましても、青年の家を拠点として、ビジターセンター、民俗館、弓道場などを含めた総合文化センターの建設、火葬場の設置、さらには記念祭の取得など数多くの事業を遂行してまいりましたが、いずれも実現をみたのであります。

また、昨年八月二十九日の台風十号での集中豪雨によって、当町も甚大な災害を被つたのでありますが、町民各位の奮起と努力の結果によりまして、いち早い応復旧とよりの復旧作業も着々進んでおります。

また、昨年八月二十九日の台風十号での集中豪雨によって、当町も甚大な災害を被つたのでありますが、町民各位の奮起と努力の結果によりまして、いち早い応復旧とよりの復旧作業も着々進んでおります。



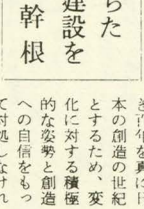
愛知県
議会議員
竹下喜兵衛

皆様にはご健勝にて、よい年を迎えられましたことを、心から謹んでお祝い申し上げます。

さらに、本年は新地方計画の成果を受け継ぎ中部圏計画に対応する新しい本県の計画作成を進め、国・市町村をはじめ、民間、学識経験者などの各方面の英知を集め、「快適で豊かな生活と生活の場の創造」をこの計画の基本として、大いなる愛知健康で福祉に満ちる愛知の未来の完成をめざしてまいります。

請されているのでございませう。

また、本年は新地方計画の成果を受け継ぎ中部圏計画に対応する新しい本県の計画作成を進め、国・市町村をはじめ、民間、学識経験者などの各方面の英知を集め、「快適で豊かな生活と生活の場の創造」をこの計画の基本として、大いなる愛知健康で福祉に満ちる愛知の未来の完成をめざしてまいります。



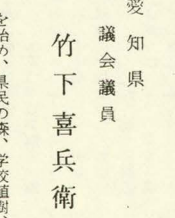
健康で福祉に満ちた
大いなる愛知の建設を
愛知県知事 桑原幹根

健康で福祉に満ちる愛知の未来の完成をめざしてまいります。

り、町内の国・県主要道の全線舗装も年内には実現の見通しであり、町道についても、順次舗装をあげており、本年もこの面にはいっそう努力を傾注したい所存であります。

また、観光面でも、総合文化センターの建設、東山頂道および農業道路の開闢、スケート場の完成など、従来の観光対策から脱して画期的な進展をみることにできました。

このように、東栄町はあらゆる面において新局面に直面しているわけでありまして、さらに躍進をめざす新年の年頭にあたり、私たちが置かれた立場からして、その責任の重大さを



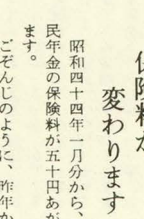
愛知県
議会議員
竹下喜兵衛

痛感いたしましたのであります。

また、ご当町におかれましては、豊川水源事業の完成の年であり、これに関係いたします各種の事業、農業道路、橋梁、町道等の完成とともに、農業構造改善事業、林業構造改善事業、青年の家の拡充、ビジターセンターの新設、スケート場の開闢等、創意と企画に満ちた諸事業が町長さんを中心に、町一体となつて進められ、驚くべき躍進を遂げられたのであります。しかしこの間、八月二十九日台風十号の災害もありましたが、よく克服せられ、輝かしい昭和四十四年の新春を迎えられましたことは、心からご同慶にたえないところであります。

さらに、本年は新地方計画の成果を受け継ぎ中部圏計画に対応する新しい本県の計画作成を進め、国・市町村をはじめ、民間、学識経験者などの各方面の英知を集め、「快適で豊かな生活と生活の場の創造」をこの計画の基本として、大いなる愛知健康で福祉に満ちる愛知の未来の完成をめざしてまいります。

また、観光面でも、総合文化センターの建設、東山頂道および農業道路の開闢、スケート場の完成など、従来の観光対策から脱して画期的な進展をみることにできました。



健康で福祉に満ちた
大いなる愛知の建設を
愛知県知事 桑原幹根

健康で福祉に満ちる愛知の未来の完成をめざしてまいります。

また、観光面でも、総合文化センターの建設、東山頂道および農業道路の開闢、スケート場の完成など、従来の観光対策から脱して画期的な進展をみることにできました。

また、観光面でも、総合文化センターの建設、東山頂道および農業道路の開闢、スケート場の完成など、従来の観光対策から脱して画期的な進展をみることにできました。

謹んで新年の
およろこびを申し上げます
本年もどうぞ町内加盟店を一層お引立て
下さるよう心からお願い申し上げます
東栄町商工会

なにとぞ本年は、明治百年に
続く第一の記念すべき年として、
更に一段と飛躍の進展を進
められ、輝かしい年として更
に力強い歩みと、心から祈念申
上げる次第であります。

ここにご当町皆様のご多幸を
お祈りいたしまして、一
層のご指導ご鞭撻の程をお願い
申し上げます。謹んで年頭
のごあいさつといたします。

■国民年金
■保険料が
変わります

昭和四十四年一月分から、国民年金の保険料が五十円上がり
ます。

ごぞんじのように、昨年からの金額が従来の二倍半にあがり夫婦一万円年金となりましたが保険料は、一時にふやさないで段階的に引き上げて納めやすくしようとする趣旨から、引き上げがすえおかれていたもので、こんど、五十円の引き上げを行なうものです。

「おーい寒波」早くこい!

シーズン迎えた東山スケート場



若人は元気いっぱいスイ・スイ (昭和43年1月)

いよいよウィンタースポーツの季節です。町営東山スケート場もさる十二月で一年目を迎え、すべての準備を完了。みなさんと反対に寒さ大歓迎で、自然凍結を待つています。

昨年町が観光開発とともに、スポーツを通して青少年の健全育成を図る目的で建設されたこのスケート場は、総面積四千平方メートル、夜間照明も可能なうえ、管理施設(休憩室・便所など)も設置され、自然凍結とはいえない

かなりの氷質で、ひろく町内外から好評を得て、昨年度は、開場以来大にぎわいでした。このシーズンにあたって、町では、明るく楽しいスポーツの場として、学生、青少年をはじめ、ひろくスケートを楽しんでいただくようその利用を歓迎していただきます。しかし、昨年に増しての入場者が予想され、あくまで安全第一と事故防止に十分守っていただくようご協力をお願いいたします。

▽スケート場内はもちろん、場外(道路・耕地)についても荒らさないこと。特にワラコみなどを持ち込まぬこと。
▽リンクコンディションの悪い場合は、危険ですから絶対滑走しないこと。
▽滑走前の準備は、必ず管理室前で済ませること。
▽滑走の方向は、左廻りを原則とし、右廻りを禁止する。

▽お互いに事故防止に万全を期すこと。
▽スケート場内外での火気は認めないので、たき火などは厳禁する。
▽生徒間における上級生の独占的利用を禁止する。
▽このほか、管理者の注意、指示に従うこと。
▽以上の定めに従わない者は、以降の利用を禁止する。

伊藤前会長に総裁賞

日本商工 二十名が受賞に輝く [商工会]

日本商工建設を契機とする記念事業の一つとして、全国各地の商工業界発展に功績を残した功労者ならびに永年勤続優良従業員表彰が、前年度に引き続き、本年度も十一月二十三日の「勤労感謝の日」に東京で行なわれ、東栄町でも、商工会事務局の推薦した十五名のかたが栄誉ある受賞に輝き、十二月十日に役場の会議室でその伝達式がありました。

特にこの席上で、前商工会長 伊藤豊太郎氏(現町長)の永年(連続)勤続三十七年間にわたり地域経済界の発展興隆に寄与した功績に対し、総裁賞として内閣総理大臣からの金牌の授与が伝達されました。

この日は、被表彰者はおもろく、事業主など関係者多数が出席し、永年にわたるご労苦とその功績をたたえ、受給を祝福しました。このたび、めでたき表彰を受けられた人たちは、次のとおりです。

被表彰者(註、敬称略、カッコ内は勤務先) 伊藤 敏治
六 総裁賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
七 役員功労者 伊藤 敏治
八 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
九 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
十 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
十一 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
十二 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
十三 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
十四 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治
十五 勤続賞(内閣総理大臣表彰) 伊藤 敏治

新春のごあいさつ

設置警察署長 岡松貞雄



東栄町の皆様、明けましておめでとございます。昭和四十四年の輝かしい新春を迎え心からお祝い申し上げます。私が当地に赴任してはじめての新春であり、清らかな山紫水明の故郷においで、あらたな年を迎えることができましたことは、またとないよろこびであります。

昨年をかえりみますに他地域におきましては、新幹線の爆破事件、金儲老のライフル事件等、人心をいぢるしく震駭させるような殺人、強盗など凶悪な事件が、あついで発生しておりますが、幸いにして東栄町はもとより、郡内すべてにわたり凶悪な犯罪も見ず、またさしたる治安上の問題もなく、平和ムードのなかに一年を過ごして頂きましたことは、ひとえにみなさまの警察行政に対するご支援、ご協力のたまものであることと感謝に堪えないところであります。しかしながら一方、交通問題

につきましては、昨年度内の交通事故発生は約百二十余件に及び年々増加の一途をたどりつつあります。しかもこれによる死傷者の数も高率を示しつつあります。とくに東栄町における交通事故の半数をしめしている現状にあります。

もとり交通安全防止対策につきましては、国、県、市町村をはじめ、全国民あついで運動が強力に展開されたこと、北設楽郡として決してその例外ではありませんが、郡内交通安全増進会を考案し、また交通安全に關しては、またまたたたくしどもの力がいたらなかつたことを反省している次第であります。したがって、本年は交通事故の防止を最重点に二層の努力をいたしたい所存でございますので、みなさまのより一層

のご指導とご協力をお願い申し上げます。本年は西年でありませう。「考え深く何事にもキチン細かく意を用い精進である」といわれる交通安全にしましても、あるいは防犯問題にいたしましても実情に則した対策を樹て、最初からしつかり気をひきしめ真剣に取り組みたいと存じます。そうすることにより干支(えと)にちなんだ成果もあり、東栄町をはじめ郡民のみならず、ご期待に添った交通安全が犯罪のないうちで明るい北設楽郡になることができると確信するのでございませう。

東栄町のみなさまの一層の御指導とご支援をお願い致します。ととも、みなさまのご幸福をお祈り申し上げ年頭のごあいさつといたします。

成人式 こそつて祝福を計画 平服で出席しよう

一月十五日は成人の日、「おとなになったことを自覚し、みづから生きぬこうとする青年を祝い励ます」と国民の祝日です。東栄町においてもこの趣旨にそつて、この成人の日には、新しく二十歳になった若人たちが、奥三河青年の家(東栄庄)に招いて、意義あるそつて壮厳な成人式を行なひ、町民こそつて国旗を掲げ、心から祝福するよう計画してあります。

この成人式を迎えるのは、昭和二十三年一月十六日から昭和二十四年一月十五日までに生まれたかたたちで、町では、まだ確定数ではありませんが、現在男五十二名、女七十五名の計百二十七名となっております。この意義深い成人式にそつて出席して、祝福と激励をうけるとともに、おとなになつて与えられた権利と義務についての自覚

飲酒運転 やめよう

東栄町交通安全推進協議会

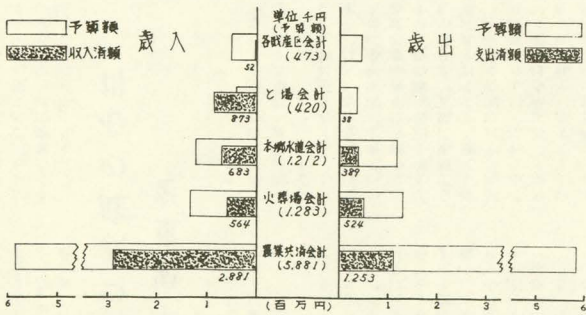
を新たにしてください。町青年団も、この日のために猛練習した青年團を備へて、お祝いの行事とすることになっております。なお、成人式のためには、お祝いの行事とすることになっております。なお、成人式のためには、お祝いの行事とすることになっております。

を新たにしてください。町青年団も、この日のために猛練習した青年團を備へて、お祝いの行事とすることになっております。なお、成人式のためには、お祝いの行事とすることになっております。

東栄町の財政状況

昭和42年度決算 昭和43年度 上半期

昭和43年度特別会計収支状況 (9月30日現在)



公有財産

(昭和43年度末現在)

1. 土地および建物

区分	土地 (m ²)	建物 (延面積)		
		木造	非木造	計
庁舎	3,651.5	74.3	1,043.0	1,117.3
公用財産	83,387.0	16,727.0	2,830.0	19,557.0
普通財産	16,375.1	1,406.9	64.8	1,471.7
合計	115,997.7	23,042.7	3,937.8	26,980.5

2. 町有林

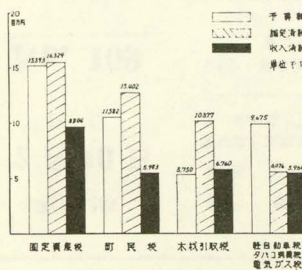
所在地	面積 (m ²)	立木蓄積量	
		材木 (m ³)	雑木 (m ³)
大洞山	97.2	1,797.7	1,108.5
御川内	32.7	1,084.6	51.1
計	129.9	2,882.3	1,159.6

3. 有価証券

区分	決算年度末現在高
電信電話債券	500,000
森林組合出資証券	510,000
国保会館出資証券	437,050
計	1,447,050

町税収納状況

(9月30日現在)



町債現在高

(昭和42年度末現在)



財政の動向と方針

東栄町長 伊藤豊太郎

地方自治法および東栄町財政状況の公表に関する条例の規定により、昭和四十二年決算の状況ならびに昭和四十三年四月一日から同年九月三十日までの期間における町の財政状況を次のように公表します。

現在の町財政は、歳入面での自主財源の伸び悩みと歳出面における経費の漸増により、年々とも収支の均衡が失われつつあります。特に、財政基盤の弱少な町村においては、この傾向が続き、地方財政を昭和四十二年決算からみても、地方交付税や国・県支出金などの依存財源が約六〇割を占めており、一方、経常的経費は、諸物価の上昇と給与改訂などにより、年々増加している現状にあります。

このため、事業面への圧迫など諸施策にも影響が考えられますので、今後はいっそう財源の確保に努めるとともに、経常的経費の削減を図り、投資的事業は補償にして効率的な計画のもとに事業を推進するなど、健全な財政運用の必要を痛感いたします。

したがって、この面の万全を期すとともに、行政上においても国・県の諸施策を併せ考え、最少の経費で最大の効果をあげるべく努力し、住民福祉向上のために教育、土木、産業、厚生などあらゆる分野に、積極的に施策を推進して町の発展を図る方針であります。

町民各位にも、町財政の実情をご理解いただき、今後いっそうのご協力をお願いいたします。(註、昭和四十二年一般会計決算の状況は、先月号でご紹介したのでここでは省略します)

昭和42年度東栄町特別会計歳入歳出決算総括表

(単位円)

区分	歳入歳出	歳入決算額	歳出決算額	歳入歳出	
				引当	繰越
国民健康保険	47,806,000	47,761,041	46,311,991	1,449,050	0
国民健康保険	10,638,000	10,638,000	2,352,130	2,352,130	0
国民健康保険	61,001,000	59,075,203	53,713,005	5,362,198	0
国民健康保険	4,709,000	4,515,608	4,515,608	0	0
国民健康保険	124,154,000	113,703,982	106,892,734	6,811,248	0
と場特別会計	430,000	889,304	205,087	684,217	0
と場特別会計	2,028,000	2,144,774	1,947,381	197,393	0
と場特別会計	155,000	1,375	0	1,375	0
と場特別会計	6,000	818	0	818	0
と場特別会計	10,000	6,540	0	6,540	0
と場特別会計	33,000	32,876	0	32,876	0
と場特別会計	72,000	1,200	0	1,200	0
と場特別会計	118,000	64,433	55,174	9,259	0
と場特別会計	5,812,000	4,699,626	3,726,714	972,912	0
と場特別会計	132,818,000	121,544,928	112,827,090	8,717,838	0

昭和43年度東栄町一般会計収支状況

(昭和43年9月30日現在)

款別	歳入			歳出		
	予算額	調定額	収入済額	予算額	支出済額	繰越
町税	42,600,000	48,183,187	27,511,117	義会費	5,866,000	2,517,648
自動車取得税	4,500,000	0	0	総務費	42,071,000	17,761,915
地方交付税	80,264,000	81,101,000	81,101,000	民生費	21,796,000	7,960,372
交通安全対策交付金	1,000	0	0	衛生費	6,443,000	1,837,234
分担金及び負担金	3,380,000	2,458,370	1,992,475	農林水産費	57,590,000	5,090,795
使用料及び手数料	1,776,000	630,760	630,760	商工費	12,475,000	8,875,883
国庫支出金	43,686,000	1,535,000	1,535,000	土木費	29,443,000	7,175,572
県支出金	24,837,000	1,526,704	1,526,704	消防費	10,977,000	1,488,828
財産収入	1,939,000	91,849	91,849	教育費	45,675,000	17,657,517
寄附金	11,347,000	3,046,020	3,046,020	災害復旧費	16,734,000	648,965
繰入金	2,000,000	0	0	公債費	6,907,000	2,366,670
繰越金	17,243,000	17,242,878	17,242,878			
雑収入	7,924,000	366,165	366,165			
雑収入	15,500,000	600,000	600,000			
歳入合計	256,997,000	156,781,933	135,643,968	歳出合計	256,997,000	73,381,399

物品

区分	決算年度末現在高	区分	決算年度末現在高
乗用車	2台	リコピー複写機	2台
小型貨物自動車	3台	謄写ファックス	1台
自転車	1台	電子リコピー	1台
行政用無線機	1台	原動機付自転車	5台
消防用無線機	1台		